

《コロナ時代を生き残る秘訣》 デジタル化で進める院内の業務改善 【全6回】

業務の負荷軽減

センシング

業務の可視化

ビッグデータ

医師の働き方改革、タスクシフティングなど、院内の業務改善に向けた取り組みが求められています。しかし、現場主導で網羅的に業務を可視化、分析し、成果につなげるのは容易なことではありません。今回の研究会は、産学連携の研究プロジェクトで、センサーなどのIoTを活用し、すべての看護師が実施したケアの場所や時刻、所要時間を可視化することに成功した井上創造氏（国立大学法人九州工業大学生命体工学研究科教授）を講師に、業務分析から課題を抽出し、改善につなげる取り組みを考えます。

各医療機関の業務改善を実践するため、入門者レベルでも取り組めるデータ収集、分析の方法を井上先生が指導。さらに、参加者有志に事例を発表していただき、井上先生や参加者とともに活動の改善点を探っていく予定です。ぜひ、ご参加ください。

第2回テーマ

データ構造・データ分析の基本

日時 **11月27日** (金) 18:00~20:00

定員 **40名** (定員に達し次第締め切り)

会場 **WEB開催 (zoom使用によるリアルタイム配信)**

受講料 (税込) **会員 【各回】 2,000円**
一般 【各回】 4,000円

※会員とは、日本医療経営実践協会の会員を指します。
※会員が一般 (非会員) の方をお連れの場合、その方も会員価格となります。

共催 **日本医療経営実践協会九州支部**
日本介護福祉経営人材教育協会九州支部
日本医療経営実践協会中国支部
日本介護福祉経営人材教育協会中国支部

講師 **井上創造氏**

(国立大学法人九州工業大学生命体工学研究科教授)

1997年九州大学工学部情報工学科卒。2002年九州大学大学院システム情報科学研究科博士後期課程修了・博士(工学)。02年より同システム情報科学研究院・システムLSI研究センター助手。06年より同附属図書館研究開発室助教授(准教授)。09年より九州工業大学大学院工学研究院基礎科学研究系准教授。18年より同大学院生命体工学研究科、20年より同大教授。現在に至る。この間、09-14年九州大学附属図書館特別研究員、11-12年九州大学大学院システム情報科学研究院非常勤講師、14年ドイツカールスルーエ工科大学訪問研究員、15-16年九州先端科学技術研究所特別研究員、16年-九州工業大学イノベーション推進機構戦略的研究推進領域兼務。17-19年株式会社TeamAIBOD技術顧問、17-19年理化学研究所革新知能統合研究センター客員研究員。19年コロンビアロスアンデス大学客員教授。



今後の予定 **第3回:前処理についていろいろ** **第5回:機械学習について**
第4回:レポートの書き方 **第6回:発表会**
※日程は決まり次第、告知いたします

セミナー「デジタル化で進める院内の業務改善」への参加お申し込み方法

● 右のQRコードからWEBお申し込みフォームへ

